

関空「食」輸出拠点化プロジェクト～関西の「食」を世界の食卓へ 2016 関西の食を世界に広めるマルシェの開催

関西国際空港では、かねてより「関西国際空港を活用した日本食の輸出促進」を政府機関、地元自治体、経済界と連携して推進しております。また民間企業が中心となって設立した「関西・食・輸出推進事業協同組合」では、中小企業1社では成し得ないスケールメリットを発揮し、日本食の輸出量も増加し着実に継続取引となり、実績をあげております。

この度、農林水産省近畿農政局、日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部、関西フードエクスポート&ブランディング協議会、関西・食・輸出推進事業協同組合と連携し、世界15の国と地域（17社）のバイヤーとの試食形式の品評会を兼ねた関西産品のPR、マーケティングの場として、下記の通り「2016 関西の食を世界に広めるマルシェ」を開催します。

関西国際空港では、今後とも、日本の食の安心、おいしいを海外の食卓に広めていくべく、航空輸送ネットワークの拡大、貨物量の増大と共に、食輸出ビジネスの拡大に寄与していきたいと考えております。

記

- 日 時 2016年2月17日（水） 18:00～20:30
- 場 所 ハイアットリージェンシー大阪 「クリスタルボールルーム」
- 参加者
 - 【サプライヤー】 関西の食品事業者 39社（予定）
 - 【バイヤー】 15の国と地域から17社の日本食品取扱企業（予定）
- 主な食材 牛肉、鮮魚、野菜、果実、日本酒、加工品等
- 主催 : 関西フードエクスポート&ブランディング協議会、新関西国際空港株式会社
日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部
- 協力 : 農林水産省近畿農政局、関西・食・輸出推進事業協同組合

※関西フードエクスポート&ブランディング協議会：関西からの「食」輸出拡大を支援するため、三井住友海上火災保険株式会社、日本通運株式会社、株式会社三井住友銀行、サラヤ株式会社、凸版印刷株式会社、新関西国際空港株式会社、関西・食・輸出推進事業協同組合の6社1組合にて組織した協議会。（通称：KANSAI FEB）

【2015年の様子】

